

注意報 要周知

奈病防第7号
令和4年5月30日

関係機関長 殿
病虫害防除員 殿
調査員・情報員 殿
農業資材販売等関係者 殿

奈良県病虫害防除所長

病虫害発生予察注意報の送付について

このことについて、以下の通り発表しました。該当する品目の生産者への周知と適正・安全な防除について御指導をお願いします。

令和4年度病虫害発生予察注意報第1号

病虫害名 果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ・クサギカメムシ・ツヤアオカメムシ)
作物名 ウメ・スモモ・モモ・ナシ・カキ・ブドウ・カンキツ

1. 対象地域 県下全域

2. 対象時期 5月～8月

3. 発生量 多い

4. 注意報発表の根拠

(1) チャバネアオカメムシの越冬量は、地点当たり平均16.3頭(平年値の2.4倍)であり、過去10年で2番目に多いです(図)。

(2) 5月下旬の巡回調査では、サクラ、クワへの寄生樹率は87%、平均虫数は3.9頭と、発生が多かった令和2年(3.8頭)と同等であり、今後果樹園への多飛来が予測されます。

(3) 一部地域の予察灯では、日当たり 100 頭を越える飛来が確認されています。

5. 防除上の注意事項

- (1) カメムシの飛来は園地間差が大きいので、こまめに園地を見回ります。新しい被害やカメムシを確認した場合は直ちに防除してください。
- (2) 最低気温が高く、蒸し暑く感じる夜は飛来に注意が必要です。また、山際の園地や、過去にカメムシ被害が多かった園地では特に注意してください。
- (3) 飛来がない園での予防散布は効果が期待できません。逆に天敵の減少によってカイガラムシ類、ハダニ類の増加につながるので控えてください。
- (4) 黄色灯を設置している園地では早急に点灯してください。ただし、チャバネアオカメムシ以外には効果がないので、クサギカメムシやツヤアオカメムシが目立つ場合は薬剤防除が必要です。
- (5) 電撃殺虫器、果樹園に面した蛍光灯などの光源は、カメムシを誘引するので消灯してください。
- (6) 5月～6月は、ウメ、スモモ、ナシおよびモモの幼果が被害を受けやすいです。ナシ、モモの有袋栽培では、袋かけを早めに終わらしましょう。カキ園には6月下旬（幼果期）以降飛来が多くなります。今後の予察情報に十分注意してください。
- (7) 農薬散布時には、隣接する農作物に飛散しないよう、十分注意するとともに、使用前にはラベルをよく読み、記載された使用条件を遵守してください。

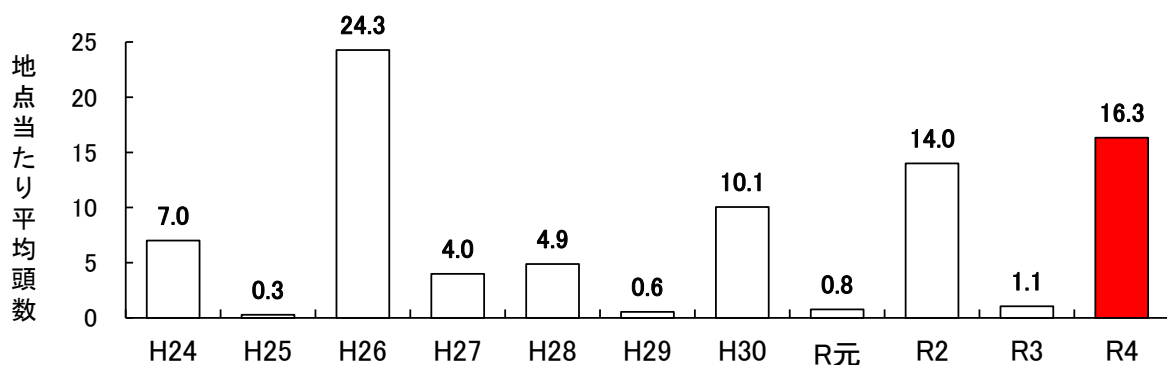


図. チャバネアオカメムシの越冬量の年次変動

表. カメムシ類の主な防除薬剤

表 カメムシ類の主な防除薬剤

	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	系統名
ウメ	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内	
スモモ	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫3日前まで	3回以内	
	アグロスリン水和剤	1000倍	収穫前日まで	2回以内	ピレスロイド系
モモ	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	アドマイヤー顆粒水和剤	5000～10000倍	収穫3日前まで※	2回以内	
	モスピラン顆粒水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内	ピレスロイド系
	アグロスリン水和剤	2000倍	収穫前日まで	5回以内	
ナシ	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	アドマイヤー顆粒水和剤	5000～10000倍	収穫3日前まで※	2回以内	
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内	
	アクタラ顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ピレスロイド系
	アグロスリン水和剤	1000～2000倍	収穫前日まで	3回以内	
MR.ジョーカー水和剤	2000倍	収穫14日前まで	2回以内		
カキ	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫7日前まで	3回以内	
	アグロスリン水和剤	1000～2000倍	収穫前日まで	3回以内	ピレスロイド系
	MR.ジョーカー水和剤	2000倍	収穫14日前まで	2回以内	
	キラップフロアブル	2000倍	収穫7日前まで	2回以内	フェニルピラゾール系
ブドウ	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内	
カンキツ	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド系
	ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内	
	アグロスリン水和剤	2000倍	収穫7日前まで	3回以内	ピレスロイド系
	MR.ジョーカー水和剤	2000倍	収穫14日前まで	2回以内	

※但し、露地栽培については発芽期から開花期を除く

登録内容は令和4年5月25日時点のものです。農薬使用前にはラベルをよく読んで、記載された使用条件を遵守してください。

お問い合わせは

奈良県病害虫防除所 TEL. 0744-47-4481

その他関連情報は以下をご覧ください

病害虫防除所ホームページ <http://www.jppn.ne.jp/nara/>

奈良県農業情報システム（農作物病害虫・雑草防除指導指針）

<http://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/nara>

